

K-ABC 中央事例研究会のご案内

会員の皆様、いかがお過ごしですか。中央事例研究会は講演会と異なり事例を扱うという性質からオンライン開催にもなかなか踏み切れずにおりました。しかし今年度5月より既に公表されている事例を基に、オンラインでの事例研究会を実施してきました。今回も皆様と一緒に学んで参りたいと思います。

なお、本事例研究会は学校心理士資格更新BIのポイントを取得できます。

記

日時：2022年1月22日(土) 14:30～16:30

発表者：原 伸生先生 (長野県上田養護学校)

テーマ：言語能力は高いが書字に困難がある児童のアセスメントと支援

—特別支援学級と原学級担任へのコンサルテーションを通して—

概要：本児は、5年生になって、課題だった友だちとのトラブルがなくなり良好な関係を築けるようになった。しかし、学習の定着が難しく、学力テストによる成績も低かった。そこで、学習の定着が難しい要因とより有効な学習方法を探るために、KABC-IIとWISC-IVによるアセスメントを実施した。その結果、言語能力は高いが、言語化しにくい抽象的な視覚刺激に対して記憶や推理が働きにくいこと、さらに書字の困難があることが明らかとなった。また、注意の集中や選択的注意の弱さも影響していることが推測された。そこで、検査結果をもとに特別支援学級と原学級の担任へコンサルテーションを行った。各担任は、必要な情報に注意を向けやすい教材の準備、言語能力を使って分析的に課題を解決する指導、キーボードやカメラ機能による代替手段や書く分量の調整をする配慮を行った。その結果、学習活動に参加する場面が増え、本児自ら課題を工夫して解決するようになった。

開催方法：zoomによるオンライン開催

定員：50名(申し込み先着順とさせていただきます)

申し込み資格：日本 K-ABC アセスメント学会会員

申し込み方法：以下のアドレス宛にメールにてお申込みください。

- ・件名を「K-ABC 中央事例研申し込み」としてください。
- ・①氏名②会員番号③勤務先(学生の場合は大学名)④所属している地域研究会の4点を明記してください。
- ・折り返し、参加の際の注意事項とzoomのURLをお送りいたします。
- ・録音、録画をお控えいただきますことをご了解くださいませ。

申し込み先：honbu-jimu@k-abc.jp

日本 K-ABC アセスメント学会中央事例研究会担当：石隈利紀・山内まどか